

教育委員会等における小学校プログラミング教育に関する取組状況等について（平成 29 年度）訂正箇所一覧

平成 30 年 11 月 12 日

頁	表番号等	正誤内容
2	教育委員会へのアンケート調査結果の概要	(正) ・プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由については、全体として「プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している」という回答が多い(61%)。
		(誤) ・プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由については、全体として「プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している」という回答が多い(60%)。

教育委員会等における小学校プログラミング教育に関する取組状況等について（平成 29 年度）訂正箇所一覧

平成 30 月 11 月 12 日

頁	表番号等	正誤内容
3	③調査回収状況	(正) 教育委員会数 1780 団体：回収 753 団体（42%） 市区町村教育委員会数 1733 団体：回収 720 団体（41%）
		(誤) 教育委員会数 1780 団体：回収 755 団体（42%） 市区町村教育委員会数 1733 団体：回収 722 団体（42%）

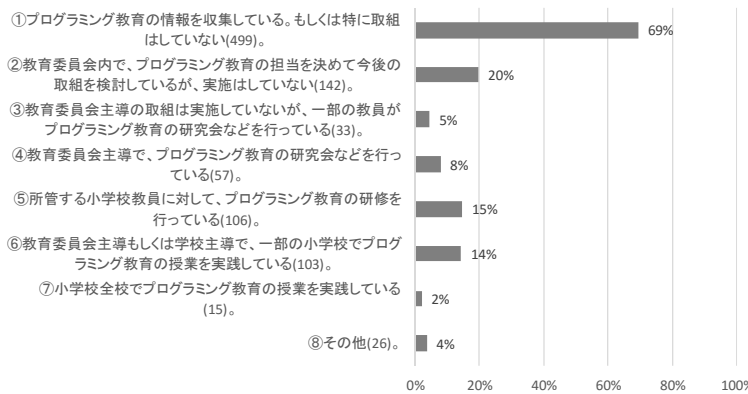
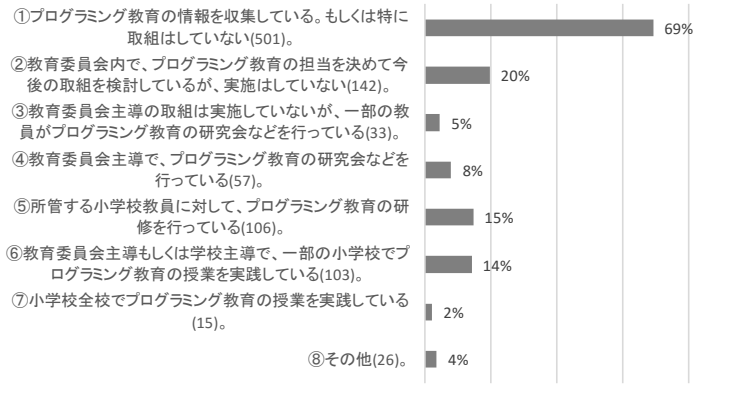
教育委員会等における小学校プログラミング教育に関する取組状況等について（平成 29 年度）訂正箇所一覧

平成 30 月 11 月 12 日

頁	表番号等	正誤内容
3	【標本数の算定式と条件】	(正) 教育委員会へのアンケート調査について、必要な標本数が確保できているかを確認した。 以下の算式から求めた必要な市区町村の標本数は 290 であり、本調査により回収した標本数は、720 であることから、必要な標本数は満たしているといえる。
		(誤) 教育委員会へのアンケート調査について、必要な標本数が確保できているかを確認した。 以下の算式から求めた必要な市区町村の標本数は 290 であり、本調査により回収した標本数は、722 であることから、必要な標本数は満たしているといえる。

教育委員会等における小学校プログラミング教育に関する取組状況等について（平成 29 年度）訂正箇所一覧

平成 30 月 11 月 12 日

頁	表番号等	正誤内容																																																						
6	図表 2 プログラミング教育の取組状況	<p>図表 2 プログラミング教育の取組状況（全体 n=720、複数回答、（）内は回答した教育委員会数）</p>  <table border="1" data-bbox="494 560 1244 952"> <thead> <tr> <th>取組状況</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①プログラミング教育の情報を収集している。もしくは特に取組はしていない(499)。</td> <td>499</td> <td>69%</td> </tr> <tr> <td>②教育委員会内で、プログラミング教育の担当を決めて今後の取組を検討しているが、実施はしていない(142)。</td> <td>142</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>③教育委員会主導の取組は実施していないが、一部の教員がプログラミング教育の研究会などを行っている(33)。</td> <td>33</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>④教育委員会主導で、プログラミング教育の研究会などを行っている(57)。</td> <td>57</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>⑤所管する小学校教員に対して、プログラミング教育の研修を行っている(106)。</td> <td>106</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>⑥教育委員会主導もしくは学校主導で、一部の小学校でプログラミング教育の授業を実践している(103)。</td> <td>103</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>⑦小学校全校でプログラミング教育の授業を実践している(15)。</td> <td>15</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>⑧その他(26)。</td> <td>26</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(誤)</p> <p>図表 2 プログラミング教育の取組状況（全体 n=722、複数回答、（）内は回答した教育委員会数）</p>  <table border="1" data-bbox="494 1153 1244 1545"> <thead> <tr> <th>取組状況</th> <th>回答数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①プログラミング教育の情報を収集している。もしくは特に取組はしていない(501)。</td> <td>501</td> <td>69%</td> </tr> <tr> <td>②教育委員会内で、プログラミング教育の担当を決めて今後の取組を検討しているが、実施はしていない(142)。</td> <td>142</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>③教育委員会主導の取組は実施していないが、一部の教員がプログラミング教育の研究会などを行っている(33)。</td> <td>33</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>④教育委員会主導で、プログラミング教育の研究会などを行っている(57)。</td> <td>57</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>⑤所管する小学校教員に対して、プログラミング教育の研修を行っている(106)。</td> <td>106</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>⑥教育委員会主導もしくは学校主導で、一部の小学校でプログラミング教育の授業を実践している(103)。</td> <td>103</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>⑦小学校全校でプログラミング教育の授業を実践している(15)。</td> <td>15</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>⑧その他(26)。</td> <td>26</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	取組状況	回答数	割合	①プログラミング教育の情報を収集している。もしくは特に取組はしていない(499)。	499	69%	②教育委員会内で、プログラミング教育の担当を決めて今後の取組を検討しているが、実施はしていない(142)。	142	20%	③教育委員会主導の取組は実施していないが、一部の教員がプログラミング教育の研究会などを行っている(33)。	33	5%	④教育委員会主導で、プログラミング教育の研究会などを行っている(57)。	57	8%	⑤所管する小学校教員に対して、プログラミング教育の研修を行っている(106)。	106	15%	⑥教育委員会主導もしくは学校主導で、一部の小学校でプログラミング教育の授業を実践している(103)。	103	14%	⑦小学校全校でプログラミング教育の授業を実践している(15)。	15	2%	⑧その他(26)。	26	4%	取組状況	回答数	割合	①プログラミング教育の情報を収集している。もしくは特に取組はしていない(501)。	501	69%	②教育委員会内で、プログラミング教育の担当を決めて今後の取組を検討しているが、実施はしていない(142)。	142	20%	③教育委員会主導の取組は実施していないが、一部の教員がプログラミング教育の研究会などを行っている(33)。	33	5%	④教育委員会主導で、プログラミング教育の研究会などを行っている(57)。	57	8%	⑤所管する小学校教員に対して、プログラミング教育の研修を行っている(106)。	106	15%	⑥教育委員会主導もしくは学校主導で、一部の小学校でプログラミング教育の授業を実践している(103)。	103	14%	⑦小学校全校でプログラミング教育の授業を実践している(15)。	15	2%	⑧その他(26)。	26	4%
取組状況	回答数	割合																																																						
①プログラミング教育の情報を収集している。もしくは特に取組はしていない(499)。	499	69%																																																						
②教育委員会内で、プログラミング教育の担当を決めて今後の取組を検討しているが、実施はしていない(142)。	142	20%																																																						
③教育委員会主導の取組は実施していないが、一部の教員がプログラミング教育の研究会などを行っている(33)。	33	5%																																																						
④教育委員会主導で、プログラミング教育の研究会などを行っている(57)。	57	8%																																																						
⑤所管する小学校教員に対して、プログラミング教育の研修を行っている(106)。	106	15%																																																						
⑥教育委員会主導もしくは学校主導で、一部の小学校でプログラミング教育の授業を実践している(103)。	103	14%																																																						
⑦小学校全校でプログラミング教育の授業を実践している(15)。	15	2%																																																						
⑧その他(26)。	26	4%																																																						
取組状況	回答数	割合																																																						
①プログラミング教育の情報を収集している。もしくは特に取組はしていない(501)。	501	69%																																																						
②教育委員会内で、プログラミング教育の担当を決めて今後の取組を検討しているが、実施はしていない(142)。	142	20%																																																						
③教育委員会主導の取組は実施していないが、一部の教員がプログラミング教育の研究会などを行っている(33)。	33	5%																																																						
④教育委員会主導で、プログラミング教育の研究会などを行っている(57)。	57	8%																																																						
⑤所管する小学校教員に対して、プログラミング教育の研修を行っている(106)。	106	15%																																																						
⑥教育委員会主導もしくは学校主導で、一部の小学校でプログラミング教育の授業を実践している(103)。	103	14%																																																						
⑦小学校全校でプログラミング教育の授業を実践している(15)。	15	2%																																																						
⑧その他(26)。	26	4%																																																						

教育委員会等における小学校プログラミング教育に関する取組状況等について（平成 29 年度）訂正箇所一覧

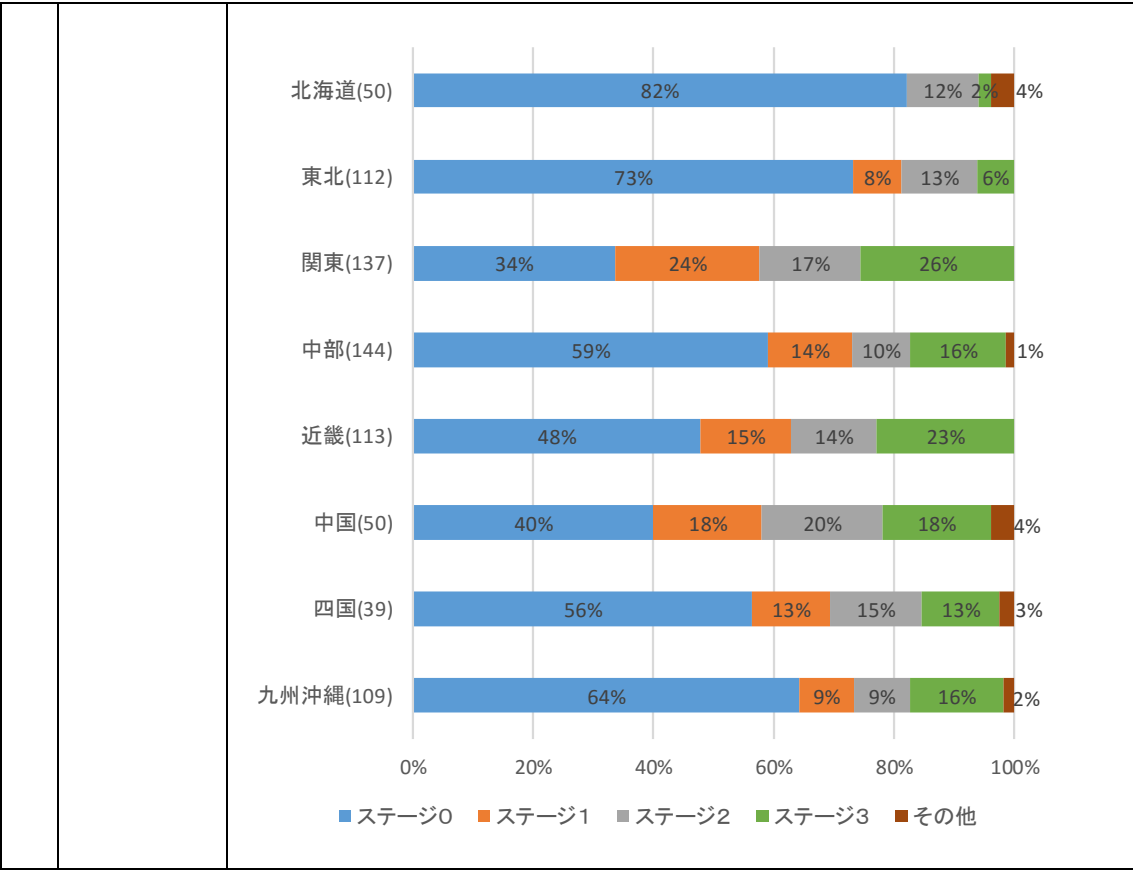
平成 30 月 11 月 12 日

頁	表番号等	正誤内容
8	図表 4 取組状況のステージ分類	(正) 図表 4 取組状況のステージ分類 (n=720)
		(誤) 図表 4 取組状況のステージ分類 (n=722)

教育委員会等における小学校プログラミング教育に関する取組状況等について（平成 29 年度）訂正箇所一覧

平成 30 月 11 月 12 日

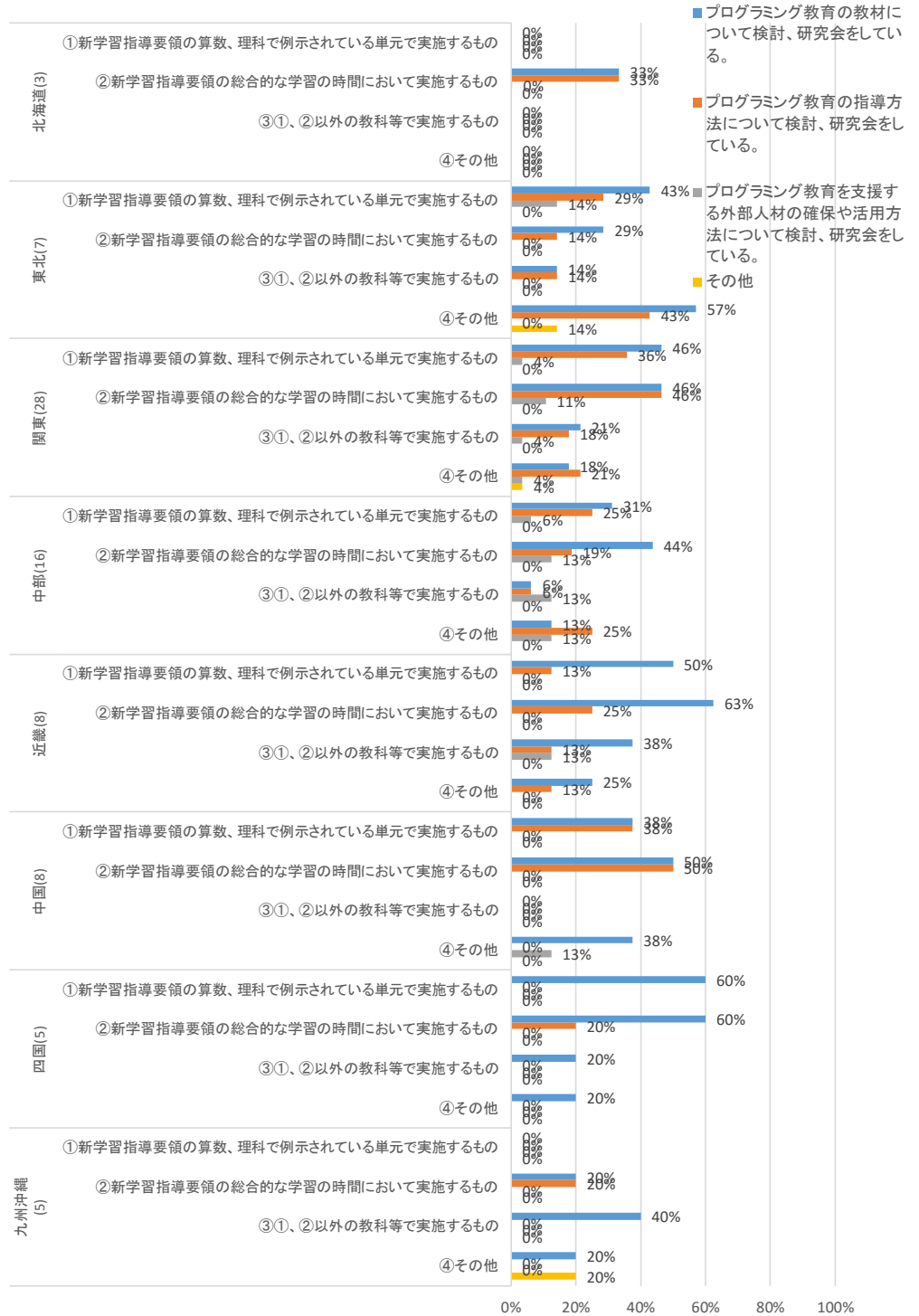
頁	表番号等	正誤内容																																																															
8	図表 5 プログラミング教育の取組状況	<p>(正)</p> <p>図表 5 プログラミング教育の取組状況（地域別ステージ分類、()内は回答した教育委員会数)</p> <table border="1"> <caption>図表 5 プログラミング教育の取組状況 (地域別ステージ分類)</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>回答数</th> <th>ステージ0</th> <th>ステージ1</th> <th>ステージ2</th> <th>ステージ3</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道</td> <td>49</td> <td>82%</td> <td>0%</td> <td>12%</td> <td>2%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>東北</td> <td>103</td> <td>76%</td> <td>7%</td> <td>12%</td> <td>6%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>関東</td> <td>133</td> <td>34%</td> <td>24%</td> <td>17%</td> <td>26%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>136</td> <td>59%</td> <td>14%</td> <td>10%</td> <td>15%</td> <td>1%</td> </tr> <tr> <td>近畿</td> <td>110</td> <td>48%</td> <td>15%</td> <td>15%</td> <td>22%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>中国</td> <td>47</td> <td>45%</td> <td>19%</td> <td>15%</td> <td>19%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>四国</td> <td>36</td> <td>58%</td> <td>14%</td> <td>11%</td> <td>14%</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>九州沖縄</td> <td>106</td> <td>66%</td> <td>8%</td> <td>9%</td> <td>15%</td> <td>2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(誤)</p> <p>図表 5 プログラミング教育の取組状況（地域別ステージ分類、()内は回答した教育委員会数)</p>	地域	回答数	ステージ0	ステージ1	ステージ2	ステージ3	その他	北海道	49	82%	0%	12%	2%	4%	東北	103	76%	7%	12%	6%	0%	関東	133	34%	24%	17%	26%	0%	中部	136	59%	14%	10%	15%	1%	近畿	110	48%	15%	15%	22%	0%	中国	47	45%	19%	15%	19%	2%	四国	36	58%	14%	11%	14%	11%	九州沖縄	106	66%	8%	9%	15%	2%
地域	回答数	ステージ0	ステージ1	ステージ2	ステージ3	その他																																																											
北海道	49	82%	0%	12%	2%	4%																																																											
東北	103	76%	7%	12%	6%	0%																																																											
関東	133	34%	24%	17%	26%	0%																																																											
中部	136	59%	14%	10%	15%	1%																																																											
近畿	110	48%	15%	15%	22%	0%																																																											
中国	47	45%	19%	15%	19%	2%																																																											
四国	36	58%	14%	11%	14%	11%																																																											
九州沖縄	106	66%	8%	9%	15%	2%																																																											

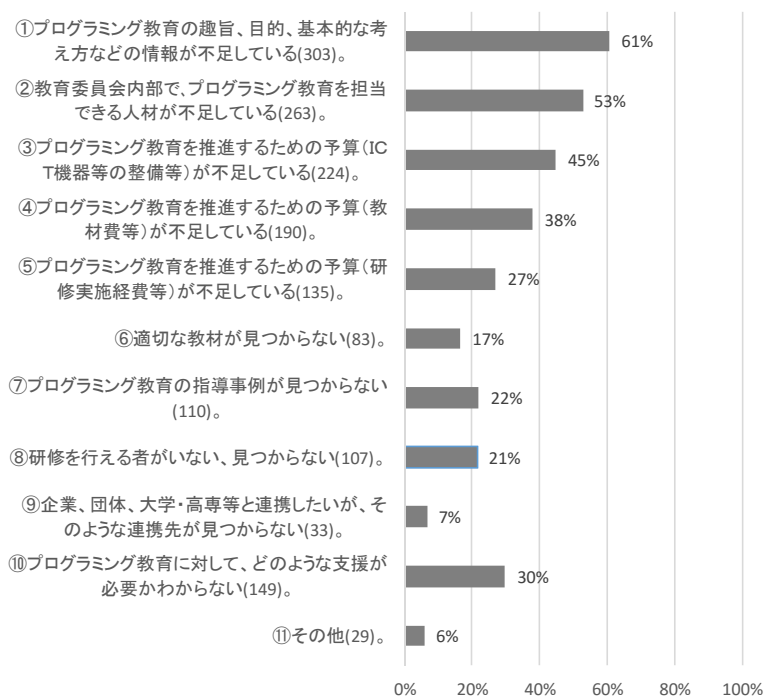


頁	表番号等	正誤内容																																													
12	図表 9 検討や研究会の内容	<p>(正)</p> <p>図表 9 検討や研究会の内容（地域別、() 内は回答した教育委員会数、複数回答）</p> <p>Legend:</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ プログラミング教育の教材について検討、研究会をしている。 ■ プログラミング教育の指導方法について検討、研究会をしている。 ■ プログラミング教育を支援する外部人材の確保や活用方法について検討、研究会をしている。 ■ その他 <table border="1"> <caption>図表 9 検討や研究会の内容（地域別）</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>① 新学習指導要領の算数、理科で例示されている単元で実施するもの</th> <th>② 新学習指導要領の総合的な学習の時間において実施するもの</th> <th>③ ①、②以外の教科等で実施するもの</th> <th>④ その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道(3)</td> <td>0%</td> <td>33%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>東北(7)</td> <td>14%</td> <td>29%</td> <td>14%</td> <td>43%</td> </tr> <tr> <td>関東(28)</td> <td>4%</td> <td>36%</td> <td>46%</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>中部(16)</td> <td>6%</td> <td>25%</td> <td>31%</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>近畿(8)</td> <td>13%</td> <td>50%</td> <td>25%</td> <td>63%</td> </tr> <tr> <td>中国(8)</td> <td>13%</td> <td>38%</td> <td>50%</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>四国(5)</td> <td>0%</td> <td>60%</td> <td>20%</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>九州沖縄(5)</td> <td>0%</td> <td>20%</td> <td>40%</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table>	地域	① 新学習指導要領の算数、理科で例示されている単元で実施するもの	② 新学習指導要領の総合的な学習の時間において実施するもの	③ ①、②以外の教科等で実施するもの	④ その他	北海道(3)	0%	33%	0%	0%	東北(7)	14%	29%	14%	43%	関東(28)	4%	36%	46%	11%	中部(16)	6%	25%	31%	38%	近畿(8)	13%	50%	25%	63%	中国(8)	13%	38%	50%	38%	四国(5)	0%	60%	20%	20%	九州沖縄(5)	0%	20%	40%	20%
地域	① 新学習指導要領の算数、理科で例示されている単元で実施するもの	② 新学習指導要領の総合的な学習の時間において実施するもの	③ ①、②以外の教科等で実施するもの	④ その他																																											
北海道(3)	0%	33%	0%	0%																																											
東北(7)	14%	29%	14%	43%																																											
関東(28)	4%	36%	46%	11%																																											
中部(16)	6%	25%	31%	38%																																											
近畿(8)	13%	50%	25%	63%																																											
中国(8)	13%	38%	50%	38%																																											
四国(5)	0%	60%	20%	20%																																											
九州沖縄(5)	0%	20%	40%	20%																																											

(誤)

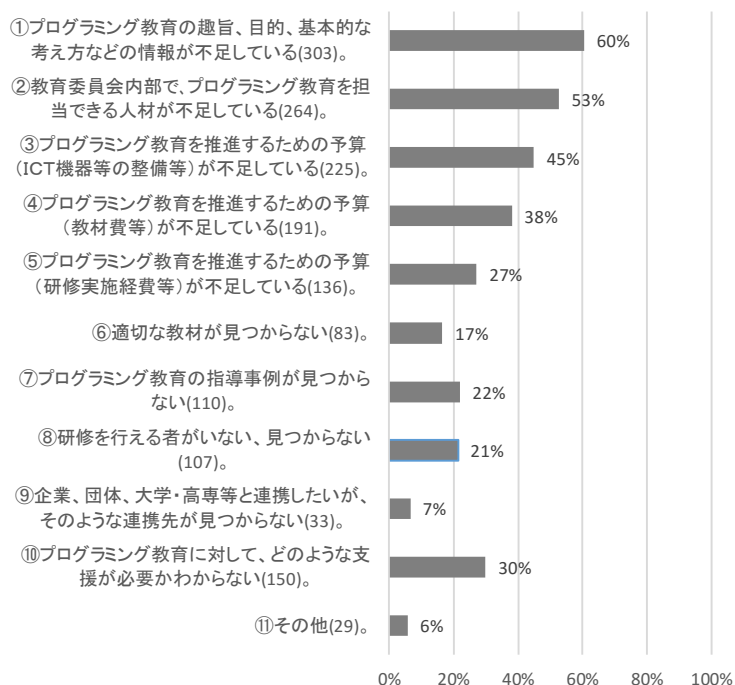
図表 9 検討や研究会の内容（地域別、()内は回答した教育委員会数、複数回答）

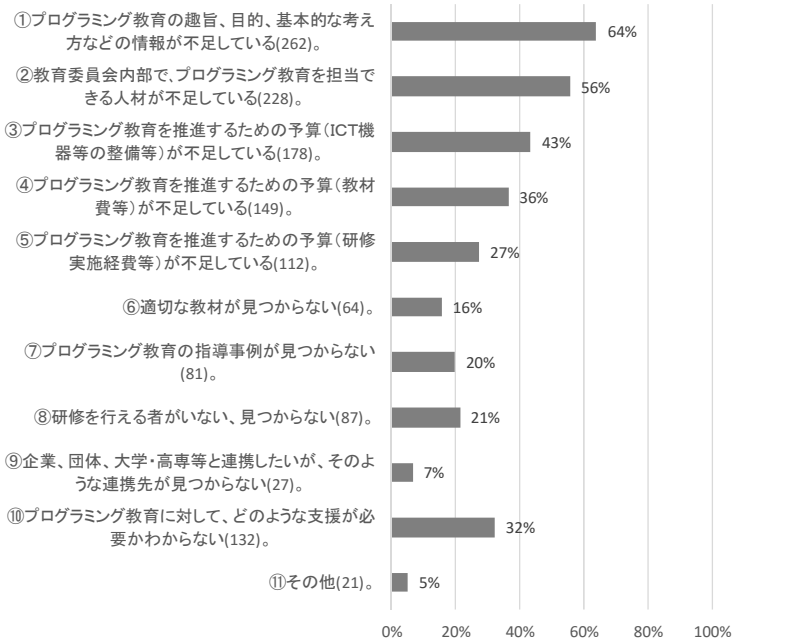


頁	表番号等	正誤内容																																				
20	問 6 : プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由。 ①全体	<p>(正)</p> <p>①全体</p> <p>「①プログラミング教育の情報を収集している。もしくは特に取組はしていない」と回答した場合、プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由については、全体として「①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している」が 61%、次いで「②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している」が 53%、「③プログラミング教育を推進するための予算（ICT 機器等の整備等）が不足している」が 45%となっている。</p> <p>図表 13 プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由（全体 n=499、() 内は回答した教育委員会数、複数回答）</p>  <table border="1" data-bbox="558 1097 1324 1792"> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> <th>回答した教育委員会数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している</td> <td>61%</td> <td>303</td> </tr> <tr> <td>②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している</td> <td>53%</td> <td>263</td> </tr> <tr> <td>③プログラミング教育を推進するための予算（ICT 機器等の整備等）が不足している</td> <td>45%</td> <td>224</td> </tr> <tr> <td>④プログラミング教育を推進するための予算（教材費等）が不足している</td> <td>38%</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>⑤プログラミング教育を推進するための予算（研修実施経費等）が不足している</td> <td>27%</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>⑥適切な教材が見つからない</td> <td>17%</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない</td> <td>22%</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>⑧研修を行える者がいない、見つからない</td> <td>21%</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>⑨企業、団体、大学・高専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない</td> <td>7%</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない</td> <td>30%</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td>⑪その他</td> <td>6%</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	回答した教育委員会数	①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している	61%	303	②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している	53%	263	③プログラミング教育を推進するための予算（ICT 機器等の整備等）が不足している	45%	224	④プログラミング教育を推進するための予算（教材費等）が不足している	38%	190	⑤プログラミング教育を推進するための予算（研修実施経費等）が不足している	27%	135	⑥適切な教材が見つからない	17%	83	⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない	22%	110	⑧研修を行える者がいない、見つからない	21%	107	⑨企業、団体、大学・高専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない	7%	33	⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない	30%	149	⑪その他	6%	29
理由	割合	回答した教育委員会数																																				
①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している	61%	303																																				
②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している	53%	263																																				
③プログラミング教育を推進するための予算（ICT 機器等の整備等）が不足している	45%	224																																				
④プログラミング教育を推進するための予算（教材費等）が不足している	38%	190																																				
⑤プログラミング教育を推進するための予算（研修実施経費等）が不足している	27%	135																																				
⑥適切な教材が見つからない	17%	83																																				
⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない	22%	110																																				
⑧研修を行える者がいない、見つからない	21%	107																																				
⑨企業、団体、大学・高専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない	7%	33																																				
⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない	30%	149																																				
⑪その他	6%	29																																				
		<p>(誤)</p> <p>①全体</p>																																				

「①プログラミング教育の情報を収集している。もしくは特に取組はしていない」と回答した場合、プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由については、全体として「①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している」が60%、次いで「②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している」が53%、「③プログラミング教育を推進するための予算（ICT機器等の整備等）が不足している」が45%となっている。

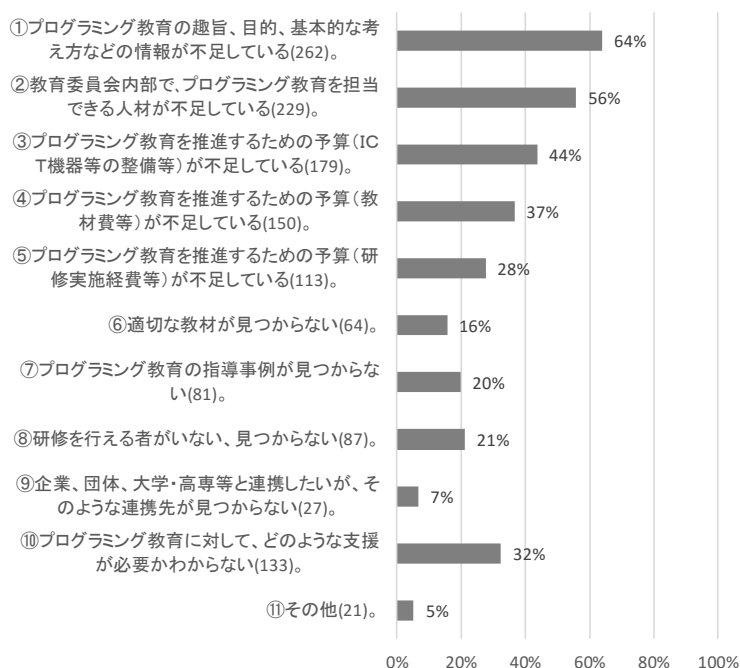
図表 13 プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由（全体 n=501、()内は回答した教育委員会数、複数回答）



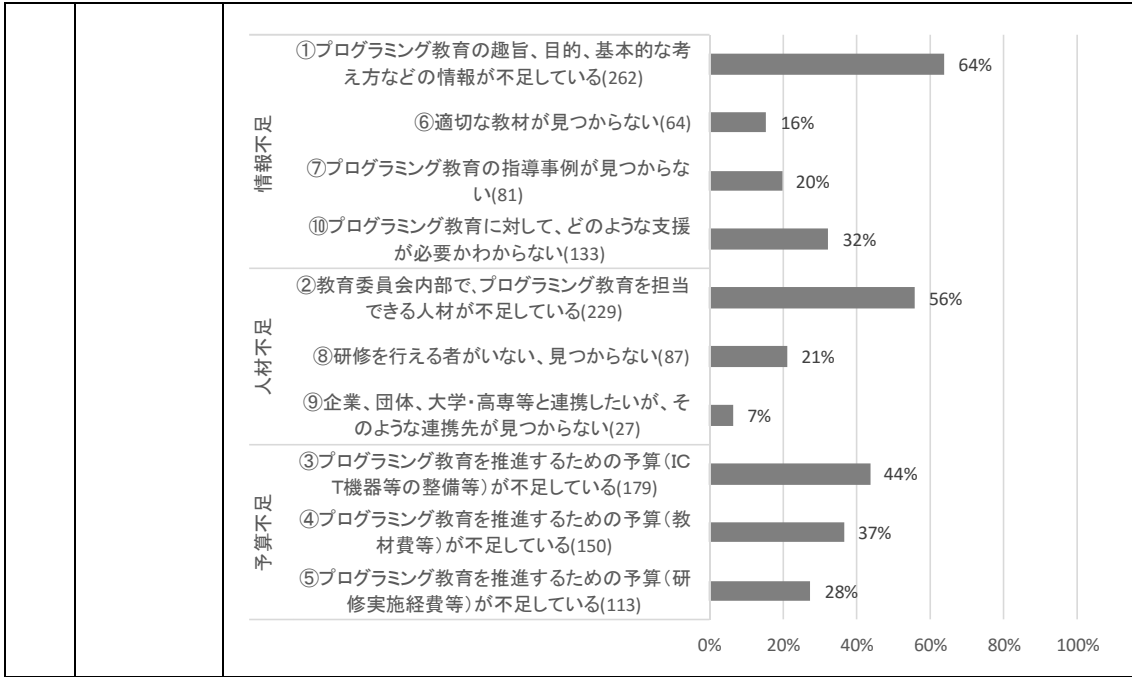
頁	表番号等	正誤内容																																				
21	問 6 : プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由。 ステージ 0	<p>(正)</p> <p>ステージ 0</p> <p>P. 7 で示したステージ 0 の分類に基づいて集計すると、プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由については、「①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している」が 64%、次いで「②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している」が 56%、「③プログラミング教育を推進するための予算（ICT 機器等の整備等）が不足している」が 43%となっている。</p> <p>図表 14 プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由(ステージ 0 : n=408、() 内は回答した教育委員会数、複数回答)</p>  <table border="1" data-bbox="550 1097 1340 1736"> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> <th>回答数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している</td> <td>64%</td> <td>262</td> </tr> <tr> <td>②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している</td> <td>56%</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>③プログラミング教育を推進するための予算 (ICT 機器等の整備等) が不足している</td> <td>43%</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>④プログラミング教育を推進するための予算 (教材費等) が不足している</td> <td>36%</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td>⑤プログラミング教育を推進するための予算 (研修実施経費等) が不足している</td> <td>27%</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>⑥適切な教材が見つからない</td> <td>16%</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない</td> <td>20%</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>⑧研修を行える者がいない、見つからない</td> <td>21%</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>⑨企業、団体、大学・高等専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない</td> <td>7%</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない</td> <td>32%</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>⑪その他</td> <td>5%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>	理由	割合	回答数	①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している	64%	262	②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している	56%	228	③プログラミング教育を推進するための予算 (ICT 機器等の整備等) が不足している	43%	178	④プログラミング教育を推進するための予算 (教材費等) が不足している	36%	149	⑤プログラミング教育を推進するための予算 (研修実施経費等) が不足している	27%	112	⑥適切な教材が見つからない	16%	64	⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない	20%	81	⑧研修を行える者がいない、見つからない	21%	87	⑨企業、団体、大学・高等専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない	7%	27	⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない	32%	132	⑪その他	5%	21
理由	割合	回答数																																				
①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している	64%	262																																				
②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している	56%	228																																				
③プログラミング教育を推進するための予算 (ICT 機器等の整備等) が不足している	43%	178																																				
④プログラミング教育を推進するための予算 (教材費等) が不足している	36%	149																																				
⑤プログラミング教育を推進するための予算 (研修実施経費等) が不足している	27%	112																																				
⑥適切な教材が見つからない	16%	64																																				
⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない	20%	81																																				
⑧研修を行える者がいない、見つからない	21%	87																																				
⑨企業、団体、大学・高等専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない	7%	27																																				
⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない	32%	132																																				
⑪その他	5%	21																																				
		<p>(誤)</p> <p>ステージ 0</p> <p>P. 7 で示したステージ 0 の分類に基づいて集計すると、プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由について</p>																																				

は、「①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している」が64%、次いで「②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している」が56%、「③プログラミング教育を推進するための予算（ICT機器等の整備等）が不足している」が44%となっている。

図表 14 プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由(ステージ0：n=410、()内は回答した教育委員会数、複数回答)

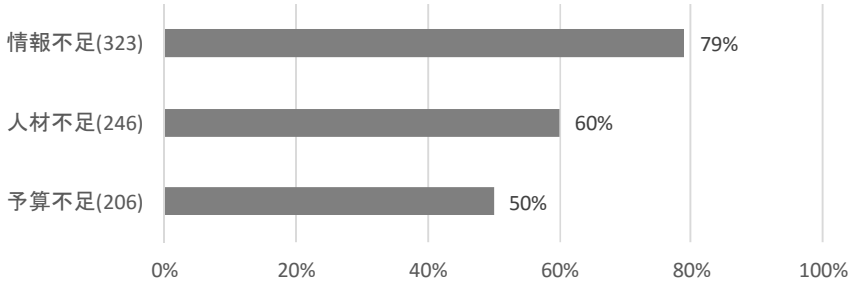
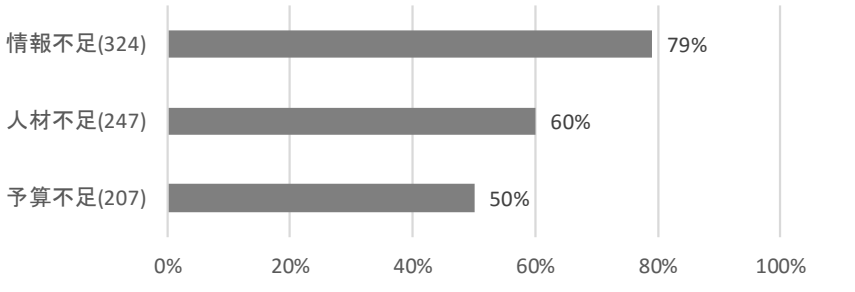


頁	表番号等	正誤内容																																	
22	図表 15 グループ別の取組をしていない理由	<p>(正)</p> <p>図表 15 グループ別の取組をしていない理由(ステージ 0 : n=408、()内は回答した教育委員会数)</p> <table border="1"> <caption>図表 15 グループ別の取組をしていない理由(ステージ 0 : n=408、()内は回答した教育委員会数)</caption> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>割合</th> <th>回答数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している</td> <td>64%</td> <td>262</td> </tr> <tr> <td>⑥適切な教材が見つからない</td> <td>16%</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない</td> <td>20%</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない</td> <td>32%</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している</td> <td>56%</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>⑧研修を行える者がいない、見つからない</td> <td>21%</td> <td>87</td> </tr> <tr> <td>⑨企業、団体、大学・高専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない</td> <td>7%</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>③プログラミング教育を推進するための予算(IC T機器等の整備等)が不足している</td> <td>44%</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>④プログラミング教育を推進するための予算(教材費等)が不足している</td> <td>37%</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td>⑤プログラミング教育を推進するための予算(研修実施経費等)が不足している</td> <td>27%</td> <td>112</td> </tr> </tbody> </table> <p>(誤)</p> <p>図表 15 グループ別の取組をしていない理由(ステージ 0 : n=410、()内は回答した教育委員会数)</p>	理由	割合	回答数	①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している	64%	262	⑥適切な教材が見つからない	16%	64	⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない	20%	81	⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない	32%	132	②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している	56%	228	⑧研修を行える者がいない、見つからない	21%	87	⑨企業、団体、大学・高専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない	7%	27	③プログラミング教育を推進するための予算(IC T機器等の整備等)が不足している	44%	178	④プログラミング教育を推進するための予算(教材費等)が不足している	37%	149	⑤プログラミング教育を推進するための予算(研修実施経費等)が不足している	27%	112
理由	割合	回答数																																	
①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している	64%	262																																	
⑥適切な教材が見つからない	16%	64																																	
⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない	20%	81																																	
⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない	32%	132																																	
②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している	56%	228																																	
⑧研修を行える者がいない、見つからない	21%	87																																	
⑨企業、団体、大学・高専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない	7%	27																																	
③プログラミング教育を推進するための予算(IC T機器等の整備等)が不足している	44%	178																																	
④プログラミング教育を推進するための予算(教材費等)が不足している	37%	149																																	
⑤プログラミング教育を推進するための予算(研修実施経費等)が不足している	27%	112																																	

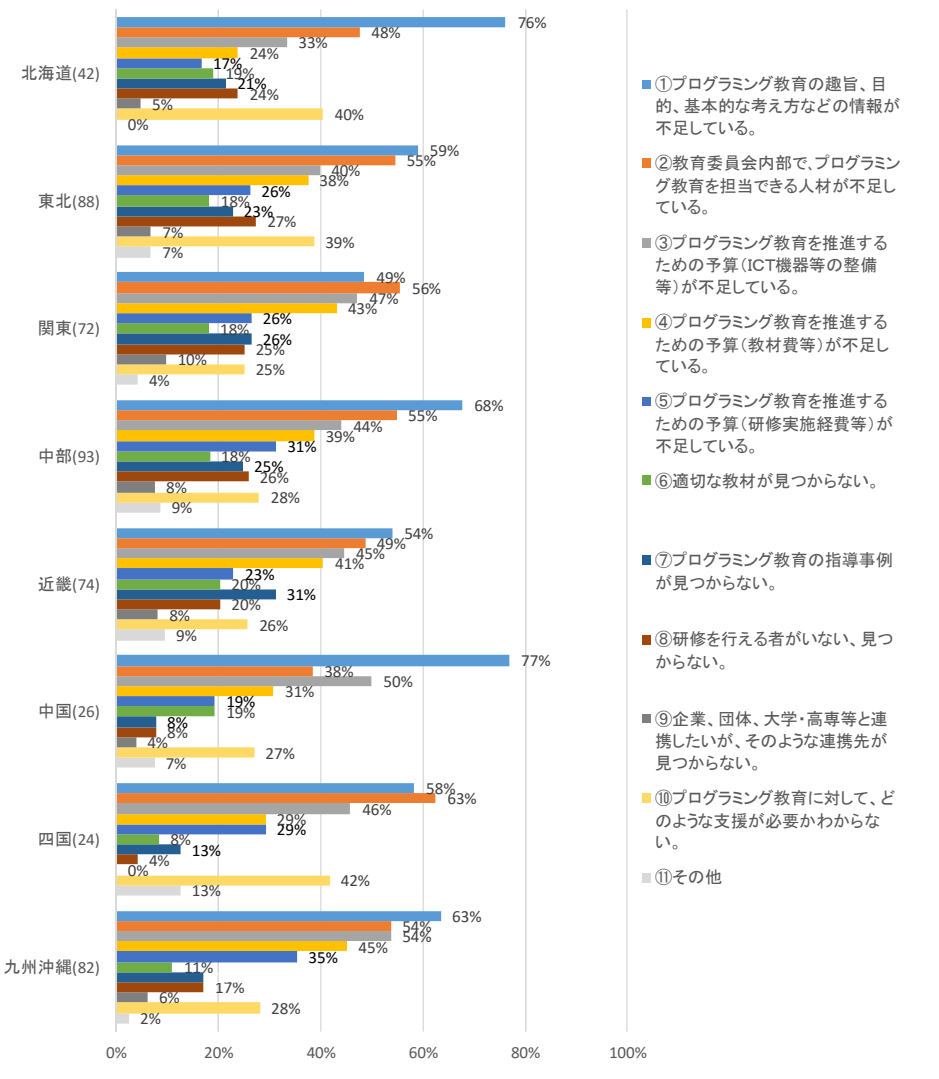


教育委員会等における小学校プログラミング教育に関する取組状況等について（平成 29 年度）訂正箇所一覧

平成 30 月 11 月 12 日

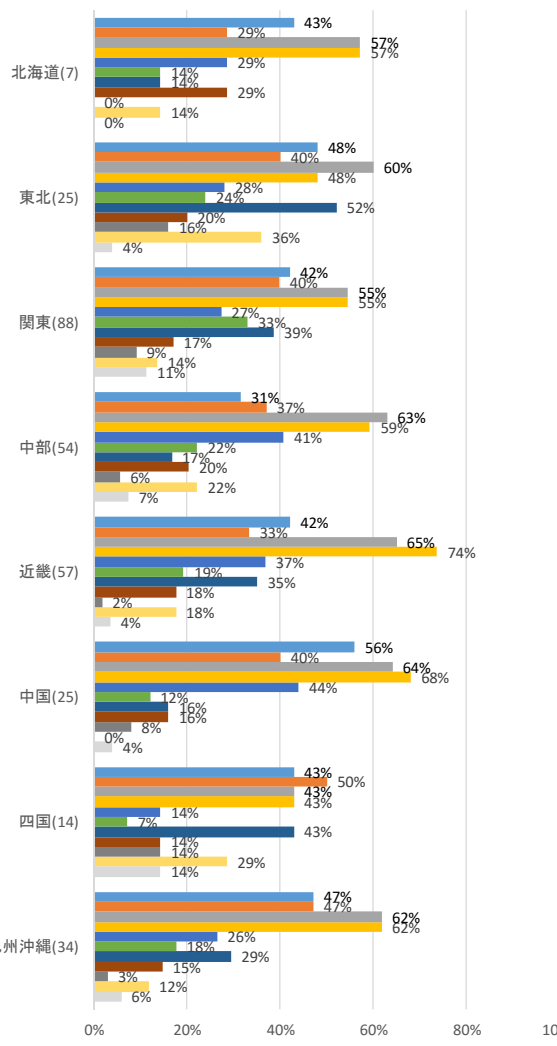
頁	表番号等	正誤内容																								
22	<p>図表 16 グループ別の取組をしていない理由</p>	<p>(正)</p> <p>表 16 グループ別の取組をしていない理由(ステージ 0 : n=408、()内は回答した教育委員会数)</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報不足</td> <td>323</td> <td>79%</td> </tr> <tr> <td>人材不足</td> <td>246</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>予算不足</td> <td>206</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(誤)</p> <p>図表 16 グループ別の取組をしていない理由(ステージ 0 : n=410、()内は回答した教育委員会数)</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>理由</th> <th>数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報不足</td> <td>324</td> <td>79%</td> </tr> <tr> <td>人材不足</td> <td>247</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>予算不足</td> <td>207</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table>	理由	数	割合	情報不足	323	79%	人材不足	246	60%	予算不足	206	50%	理由	数	割合	情報不足	324	79%	人材不足	247	60%	予算不足	207	50%
理由	数	割合																								
情報不足	323	79%																								
人材不足	246	60%																								
予算不足	206	50%																								
理由	数	割合																								
情報不足	324	79%																								
人材不足	247	60%																								
予算不足	207	50%																								

頁	表番号等	正誤内容
23	図表 17 プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由	<p>(正)</p> <p>図表 17 プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由（地域別、() 内は回答した教育委員会数）</p> <p>Legend:</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している。 ■ ②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している。 ■ ③プログラミング教育を推進するための予算（ICT機器等の整備等）が不足している。 ■ ④プログラミング教育を推進するための予算（教材費等）が不足している。 ■ ⑤プログラミング教育を推進するための予算（研修実施経費等）が不足している。 ■ ⑥適切な教材が見つからない。 ■ ⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない。 ■ ⑧研修を行える者がいない、見つからない。 ■ ⑨企業、団体、大学・高等等と連携したいが、そのような連携先が見つからない。 ■ ⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない。 ■ ⑪その他
		<p>(誤)</p> <p>図表 17 プログラミング教育の実施に向けた取組をしていない理由（地域別、() 内は回答した教育委員会数）</p>



- ①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している。
- ②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している。
- ③プログラミング教育を推進するための予算（ICT機器等の整備等）が不足している。
- ④プログラミング教育を推進するための予算（教材費等）が不足している。
- ⑤プログラミング教育を推進するための予算（研修実施経費等）が不足している。
- ⑥適切な教材が見つからない。
- ⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない。
- ⑧研修を行える者がいない、見つからない。
- ⑨企業、団体、大学・高専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない。
- ⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない。
- ⑪その他

頁	表番号等	正誤内容
26	図表 21 プログラミング教育を実施するにあたって困難と感 じること	<p>(正)</p> <p>図表 21 プログラミング教育を実施するにあたって困難と感 じること (地域別、() 内は回答した教育委員会数、複数回答)</p> <p>(誤)</p> <p>図表 21 プログラミング教育を実施するにあたって困難と感 じること (地域別、() 内は回答した教育委員会数、複数回答)</p>



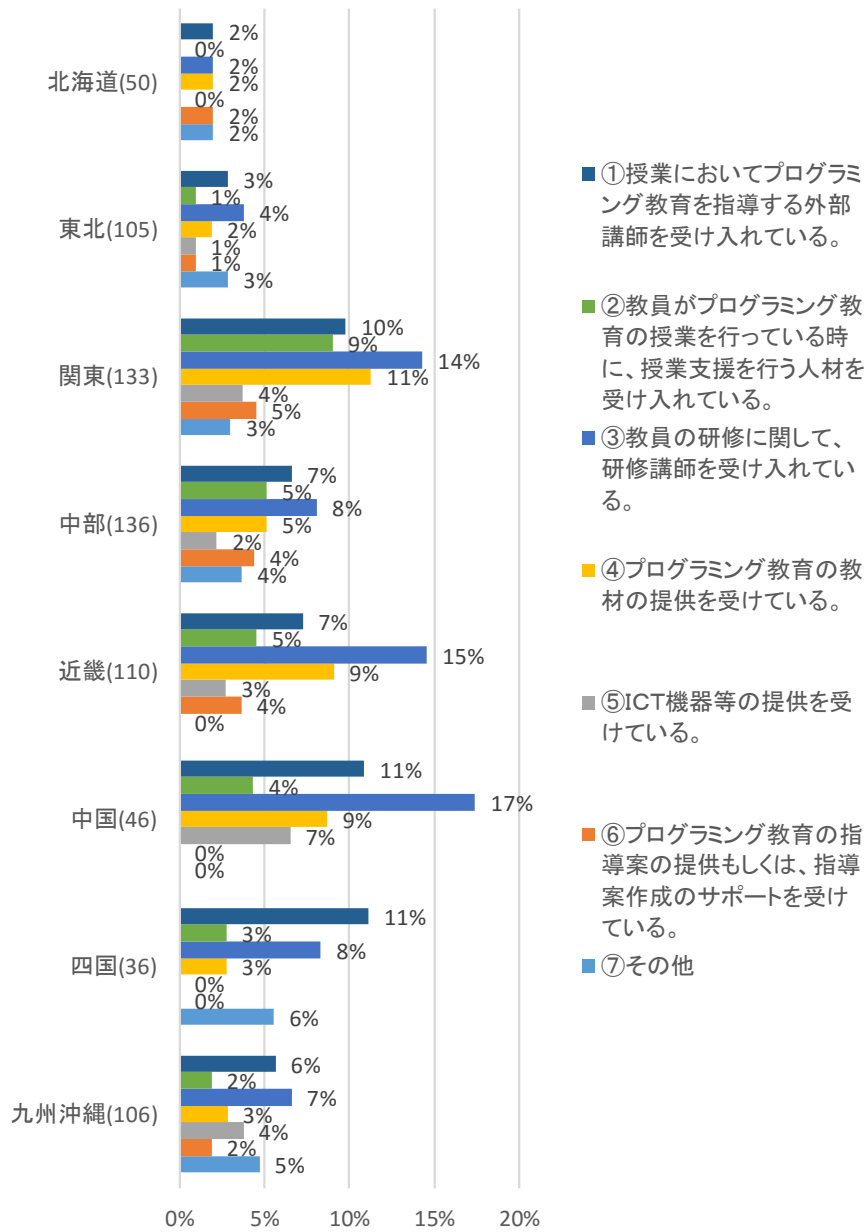
- ①プログラミング教育の趣旨、目的、基本的な考え方などの情報が不足している。
- ②教育委員会内部で、プログラミング教育を担当できる人材が不足している。
- ③プログラミング教育を推進するための予算（ICT機器等の整備等）が不足している。
- ④プログラミング教育を推進するための予算（教材費等）が不足している。
- ⑤プログラミング教育を推進するための予算（研修実施経費等）が不足している。
- ⑥適切な教材が見つからない。
- ⑦プログラミング教育の指導事例が見つからない。
- ⑧研修を行える者がいない、見つからない。
- ⑨企業、団体、大学・高専等と連携したいが、そのような連携先が見つからない。
- ⑩プログラミング教育に対して、どのような支援が必要かわからない。
- ⑪その他

教育委員会等における小学校プログラミング教育に関する取組状況等について（平成 29 年度）訂正箇所一覧

平成 30 月 11 月 12 日

頁	表番号等	正誤内容
34	図表 32 プログラミング教育に対する支援	(正) 図表 32 プログラミング教育に対する支援（全体 n=720、() 内は回答した教育委員会数、複数回答）
		(誤) 図表 32 プログラミング教育に対する支援（全体 n=722、() 内は回答した教育委員会数、複数回答）

頁	表番号等	正誤内容																																																																								
35	図表 33 プログラミング教育に対する支援	<p>(正)</p> <p>図表 33 プログラミング教育に対する支援（地域別、() 内は回答した教育委員会数、複数回答）</p> <table border="1"> <caption>図表 33 プログラミング教育に対する支援（地域別、() 内は回答した教育委員会数、複数回答）</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> <th>⑦</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道(49)</td> <td>2%</td> <td>0%</td> <td>2%</td> <td>2%</td> <td>0%</td> <td>2%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>東北(103)</td> <td>3%</td> <td>1%</td> <td>4%</td> <td>2%</td> <td>1%</td> <td>1%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>関東(133)</td> <td>10%</td> <td>9%</td> <td>14%</td> <td>4%</td> <td>5%</td> <td>3%</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>中部(136)</td> <td>7%</td> <td>5%</td> <td>8%</td> <td>5%</td> <td>2%</td> <td>4%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>近畿(110)</td> <td>7%</td> <td>5%</td> <td>15%</td> <td>9%</td> <td>3%</td> <td>4%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>中国(47)</td> <td>11%</td> <td>4%</td> <td>17%</td> <td>9%</td> <td>6%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>四国(36)</td> <td>11%</td> <td>3%</td> <td>8%</td> <td>3%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>九州沖縄(106)</td> <td>6%</td> <td>2%</td> <td>7%</td> <td>3%</td> <td>4%</td> <td>2%</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■ ①授業においてプログラミング教育を指導する外部講師を受け入れている。 ■ ②教員がプログラミング教育の授業を行っている時に、授業支援を行う人材を受け入れている。 ■ ③教員の研修に関して、研修講師を受け入れている。 ■ ④プログラミング教育の教材の提供を受けている。 ■ ⑤ICT機器等の提供を受けている。 ■ ⑥プログラミング教育の指導案の提供もしくは、指導案作成のサポートを受けている。 ■ ⑦その他 <p>(誤)</p> <p>図表 33 プログラミング教育に対する支援（地域別、() 内は回答した教育委員会数、複数回答）</p>	地域	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	北海道(49)	2%	0%	2%	2%	0%	2%	2%	東北(103)	3%	1%	4%	2%	1%	1%	3%	関東(133)	10%	9%	14%	4%	5%	3%	11%	中部(136)	7%	5%	8%	5%	2%	4%	4%	近畿(110)	7%	5%	15%	9%	3%	4%	0%	中国(47)	11%	4%	17%	9%	6%	0%	0%	四国(36)	11%	3%	8%	3%	0%	0%	6%	九州沖縄(106)	6%	2%	7%	3%	4%	2%	5%
地域	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦																																																																			
北海道(49)	2%	0%	2%	2%	0%	2%	2%																																																																			
東北(103)	3%	1%	4%	2%	1%	1%	3%																																																																			
関東(133)	10%	9%	14%	4%	5%	3%	11%																																																																			
中部(136)	7%	5%	8%	5%	2%	4%	4%																																																																			
近畿(110)	7%	5%	15%	9%	3%	4%	0%																																																																			
中国(47)	11%	4%	17%	9%	6%	0%	0%																																																																			
四国(36)	11%	3%	8%	3%	0%	0%	6%																																																																			
九州沖縄(106)	6%	2%	7%	3%	4%	2%	5%																																																																			



■ ①授業においてプログラミング教育を指導する外部講師を受け入れている。

■ ②教員がプログラミング教育の授業を行っている時に、授業支援を行う人材を受け入れている。

■ ③教員の研修に関して、研修講師を受け入れている。

■ ④プログラミング教育の教材の提供を受けている。

■ ⑤ICT機器等の提供を受けている。

■ ⑥プログラミング教育の指導案の提供もしくは、指導案作成のサポートを受けている。

■ ⑦その他